

中国東北部から極東ロシアへ渡るために必要なたった3つの条件

@hidesys (ひでシス)

この夏休みに、中国東北部から陸路でロシアに入国しました。その際に少し苦労があったりしたので、それを書きとめようと思います。

旅立つ前に

発端

「ロシア旅行したい、でも一人だと怖い。から付いて来いやオラ」。大学に入学する以前からの友人のお誘いです。僕は大学1回生の冬から長期休暇の際は必ず海外旅行をしています。その数、通算7回。しかし、海外へ行く際は必ず一人でした。この電話は僕にとっては青天の霹靂でしたが、たまには気の置けない友人と旅行するのもいいかなと思い、Let's Go!を出しました。そのあと、なんとか予定を合わせます。9/21-22にハバロフスク、9/23はシベリア超特急でウラジオストクまで移動、9/24-25にウラジオストクを観光する予定になりました。せっかく航空運賃を払って海外へ飛ぶのに、ロシア5日間だけかよ。友人は医学科で多忙な身だったので仕方ありませんが、休学中*1の僕は夏休みも関係なくずっと暇です。なら、隣にくっついてる僕の大好きな中国も経由していけばええやん。神。

移動計画

旅は移動*2。さて、僕の方は9/15に中国から入国してハバロフスクの対岸にある黒龍江省撫遠まで行き、そこから船で渡ってロシアに入国することにしました。表1が事前に立てた行動表です。移動を地図で表すと、図1のようになります。中国東北って言うてますが、まあ旧満州の辺りにな

*14回生のころ、院試が受かり卒論も提出した後に、フランス語の単位が取れていなかったことが発覚して1単位留年をしました。前期に単位が揃ったので、25年度後期は休学しています。まあ、この時点では正確には「休学中」ではありませんが。

*2hidesys「旅は孤独。」友人「Yes.」「人生は孤独。」「I don't agree that. You must be alone too long, so you said so.」